

ちっち組保護者会

日時：2025年1月27日16：30～17：30

【クラスから】

○子どもたちの育ちについて

・入園してから、子どもたち一人ひとり本当にさまざまな育ちがありました。その中で、身体的な育ち、ものとかかわりにおける精神的な育ち、友だちとかかわりにおける社会的な育ちの3つの育ちに焦点をあてて、お伝えしていきたいと思います。そして、これからさらに増えてくる姿や、子どもたちの育ちを見守っていく際に、私たちが大切にしていることについても、お話していけたらと思います。

○身体的な育ち

・身体的な育ちでは、発達にあった環境でのびのびと体を動かしていく中で、寝返り、ずりばい、ハイハイ、つかまり立ち、歩行など、自分の体を思うように動かせるようになってきたちっちさん。

(写真)

・少しずつ思い通りに体を動かせるようになったことで、手洗いを自分でやってみたり、ズボンをはこうとしてみたり、お片づけをしようとするなど、少しずつ身の回りのことを自分でやってみようとする姿が出てきました。

(動画)

身の回りのことを、少し年上のぐんぐんさんが自分でやっている姿を見たり、友だちがやっている姿を見たりして、同じように「自分でやってみよう」とする気持ちが芽生えていきました。そして、「自分でできた」という経験が嬉しくて、また挑戦する意欲に繋がっていきます。私たちは、その「自分でできた」という喜びを、子どもたちと一緒に喜び合い、「できたね！」など、言葉にしながら嬉しい気持ちを共有することを大切にしています。気持ちを共有できたことで、その喜びがより大きいものとなって、自信となり、また次への意欲に繋がっていくように感じます。

今、身の回りのことを自分でやってみたいという意欲がわいてきていると同時に、今はやりたくなかったり、例えば手洗いでは、自分でやりたい気持ちはあるものの、泡を楽しむことに夢中で、まだ水で洗い流したくないなど、自分なりのペースやこだわりもたくさん出てきています。子どもたちには子どもたちなりのペースがあるなと感じつつ、例えばおむつを取り替えてさっぱりしてからご飯を食べることができるようになりたいとか、水が出しっ

ばなしだともったいないな…など、大人の願いもあり、なかなか難しいところなのですが、子どもたちの気持ちを受け止めていきながらも、大人の願いも伝えていきながら、それぞれ気持ちに折り合いをつけていけるようにかかわっていきたいと思っています。

身の回りのことをつい大人が手伝ったり、やってしまったりすることもあるけれど、今の一人一人の発達の中で、どのくらい自分でできるのかなということを踏まえて、難しい場面には、そっと手伝い一緒にやってみて、最後の場面で「自分でできた」と感じられるような援助をしていきたいと考えています。

そして、身の回りのことにじっくりと取り組むことができる環境や、時間を大切にしながら、ゆったりとした気持ちで見守っていきたいと考えています。

#### ○ものとのかかわりにおける精神的な育ち

・探索活動が大好きなちっちゃんさん。公園での探索では、自然物や興味関心のあるものとのかかわりに夢中な姿があります。秋は、落ち葉とのかかわりが面白くて、じっくり観察したり、気に入ったものを持ち歩いたり、ピリピリと破いてみたり、いろいろな関わり方で試してみる姿がありました。和泉公園の走ると音が鳴るスポットやじゃぶじゃぶ池の噴水口も子どもたちのお気に入り。繰り返し遊ぶ中で、遊びを振り返ったり、また新しい発見があったりし、試してみる姿がありました。

(写真・動画)

遊びを通していろいろなものとじっくりとかかわる中で、いろいろなことを感じたり、気づいたり、試したりしながら、ものの性質や仕組みを理解したり、さまざまな感覚をたくさん経験しながら研ぎ澄ましているこの時期を、大切にしていきたいと思っています。

#### ○友だちとのかかわりにおける社会的な育ちについて

保育園での生活の中で欠かせない存在なのが友だちです。友だちの存在に気付いて、お互いに目を合わせて笑い合ったり、友だちがやっていることが楽しそうで同じようにやってみようとする姿など、子どもたちは友だちの存在に影響を受け、そして影響を与え合いながら、楽しさを共有することの喜びを味わっています。普段伝えきれない、そんな素敵な姿を少し動画でご紹介したいと思います。

(動画)

友だちとのかかわりの中で、嬉しい気持ちはもちろんのこと、それぞれに気持ちがあって、自分の思い通りにならない体験も増えてきたり、気持ちがぶつかり合うことも。。  
私たちは、それぞれの気持ちを受け止めながら、気持ちを言葉に乗せて、伝えていくことを大切にしています。そのうえで、自分の気持ちや相手の気持ちに気づいていく経験を重ねていきたいと思えます。

言葉でうまく伝えられないもどかしさから、つい手や口が出てしまうといったことも、これから増えてくる時期でもあるので、できる限り防いでいきますが、ご理解いただけますと幸いです。

**【園長先生から】**

- ・進級に向けての心構え
- ・いやいやの姿への対応について

**【懇談会・質問コーナー】**